



文部科学省

地(知)の拠点

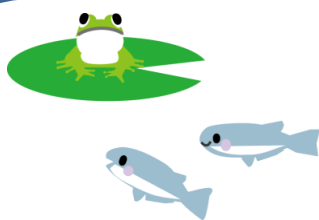
平成26年度採択大学COC事業

文化産業都市倉敷の未来を拓く若衆育成と大学連携モデル創出事業

平成30年度 第23回 倉敷みらい講座

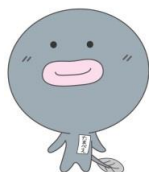
倉敷アートスタート研究 最終報告会 子どもの育ちを支える 文化芸術プラットフォームの構築 ～ベビージアター&アートスタートマップの普及と展望～

地域に根ざす大学である私たちは、大学COC(Center of Community)事業の一環として、子どもと文化芸術の出逢いの場を創り出す営み「アートスタート」について、2つの視点から研究を進めてきました。①乳児向け舞台芸術「ベビージアター」と、②文化芸術のシーズをまとめた「アートスタートマップ」です。これらの追究を通して、アートスタートについて考えることは、地域の子どもやその保護者の方を対象とした社会包摂(ソーシャルインクルージョン)に結びつくことが判ってきました。文化と芸術の街倉敷の子育て支援の在り方について、最終報告会を行います。



●倉敷アートスタート研究～学びはじめのアートスタート～ 最終報告会プログラム

1. 乳児の育ちと文化芸術体験
2. 乳児向け舞台芸術「ベビージアター」の展望
3. 文化芸術を活かした子育て支援の在り方と
アートスタートマップの活用



●日時:

2019/2/18(月)

15:00～16:30

(14:40開場) (※特別講義)

●場所:

くらしき作陽大学
6号館3階305教室
(倉敷市玉島長尾3515)

●対象:

地域の皆様(保育、教育、
子ども向けの舞台芸術や子
育て支援に興味のある方)、
大学生、短期大学生、
教職員

参加無料
申込不要

●報告者: 浅野 泰昌(くらしき作陽大学子ども教育学部 講師)



くらしき作陽大学

地(知)の拠点整備事業は倉敷市と2大学が連携して行っています。



倉敷芸術科学大学